

宮城県石巻市牡鹿町



宮城県石巻市南浜町



宮城県石巻市桃の浦



3月11日の東日本大震災の被害は想像を絶するものでした。NHKの山岳カメラマンだった東野良さんは現在、仙台に在住ですが、その日、震源地に一番近い牡鹿半島の金華山において地震にあい、大津波を間近に目撃しました。その体験談をお話いただけます。また、東野さんは東北の美しい自然をたくさん撮ってこられ、東北の山を題材にした写真集も世に出しています。

また、日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト代表の田部井淳子さんも福島県三春の出身で、東北の山々に人一倍の愛着を持っており、また、多くの山に登ってきました。震災の爪あとともまだ残る現状ですが復興の足音も少しずつ聞こえるようになってきました。このお二人に美しい東北の山々の魅力を映像を交えながら語ってもらい、被災者への義捐金を募るイベントを実施いたします。

このイベントで多くの人が東北の山々の魅力に触れ、実際に東北の山に登り、現地に泊まり、お土産を買って、少しでも地元を活性化することが出来ればと考えて企画しました。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

出演者プロフィール

田部井 淳子(たべい・じゅんこ)



1939年福島県生まれ。62年昭和女子大卒業。69年『女子だけで海外遠征を』を合言葉に女子登攀クラブを設立。1975年エベレスト日本女子登山隊副隊長兼登攀隊長として、女性で初めてエベレスト登頂に成功。92年女性初の7大陸最高峰登頂者となる。2000年九州大学大学院比較社会文化研究科修士課程修了。研究テーマは「エベレストのゴミ問題」。現在、年5〜6回海外登山に出かけ、59か国の最高峰・最高地点に登頂。

山岳環境保護団体・日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト(HAT-J)代表。日本トレッキング協会会長など務める。受賞多数。ラジオやテレビでの分かりやすい語り口も人気を呼ぶ。著書に『日本人なら富士山に登ろう!』(アスキー新書)、『田部井淳子のはじめる! 山ガール』(NHK出版) (監修)。

東野 良(ひがしの・りょう)



宮城県石巻市(旧河北町)出身。仙台市在住。NHK報道カメラマンとして、エベレスト登山やチベット聖地の紀行番組など、数多くのドキュメンタリー取材を手がけた。'05年からはフリーの山岳カメラマンとして、ハイビジョン番組『日本の名峰』の撮影に取り組み、北海道から九州まで全国の山を駆け巡る。

東北山岳写真家集団顧問、仙台山想会会長。現在は、東北の山の写真撮影を続ける生涯現役カメラマン。今年1月、『蔵王 四季に謳う』(ヤマト屋書店)を出版。ほか著書に『ヒマラヤチベット縦横無尽〜NHKカメラマンの秘境撮影記〜』(平凡社・絶版)、DVDブック『日本の名峰 絶景を撮る』(小学館)。

お申込方法

ハガキ、FAX、またはインターネットからお申し込みください。

ハガキ、FAXでお申し込みの場合は、それぞれ ①お名前(ふりがな)

②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦参加人数を明記の上、下記「東北の自然と山を語る」係までお送りください。

ハガキ 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
毎日企画サービス「東北の自然と山を語る」係

FAX 03-3212-0405

インターネット <https://www.mainichi-ks.co.jp/form/mt1106/>

QRコード



- 定員 600名
- 参加費無料
- 締め切り 6月14日(火) 必着

※応募者多数の場合には抽選を行い、当選された方に参加証をお送りします。

お問い合わせ先

NPO法人 日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト(HAT-J)

TEL: 03-3237-6733 (平日13:00~18:00)

MAIL: hat-jbc@hat-j.jp

※お送りいただいた個人情報は本イベント以外の目的では使用しません。

昭和女子大学 アクセス

地下鉄

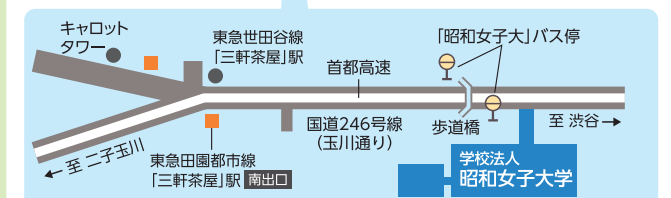
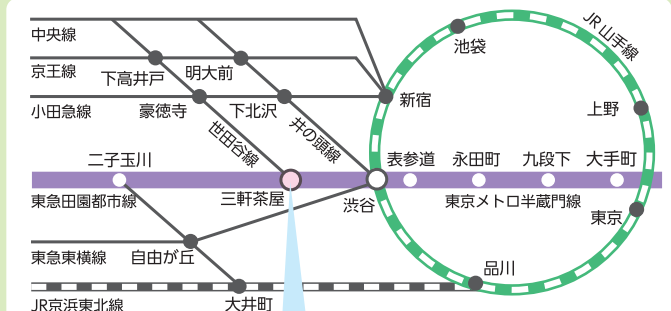
●東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車 徒歩約7分

バス

●渋谷駅から下記方面行きを利用し、「昭和女子大」下車(上町・等々力・田園調布・弦巻営業所・二子玉川・高津営業所・成城学園・祖師谷大蔵・狛江・調布)

●目黒駅・祐天寺駅から三軒茶屋行きを利用し、「三軒茶屋」下車

●北沢駅から駒沢陸橋行きを利用し、「三軒茶屋」下車



<http://office.swu.ac.jp/campusmap/>